

■ コメント

1. インフルエンザ

定点当り51.1人とやや増加しており、前週から警報開始レベル(定点当り30人)を超えています。市内全域で非常に多い状態が続いています。

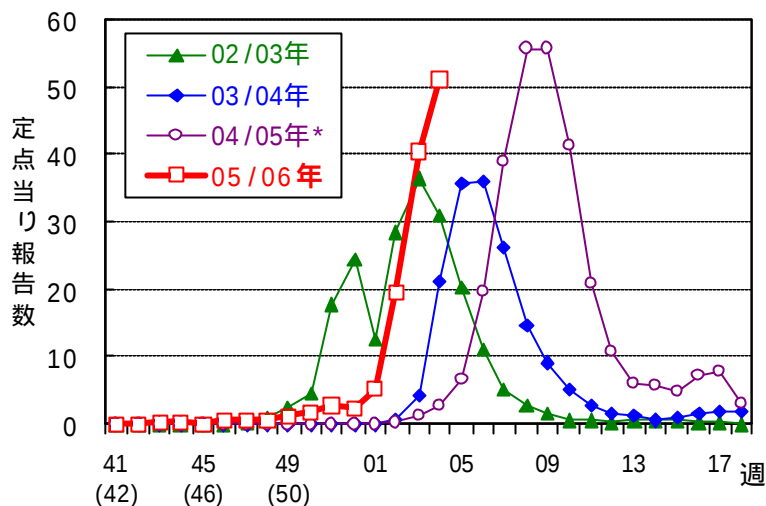
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当り1.88人と急増しています。安佐北区では5.7人と特に多く、佐伯区3.3人となっています。

3. 水痘

定点当り3.33人と増加しています。安芸区では11.0人と特に多く、佐伯区5.7人、東区4.7人となっています。

インフルエンザ



*のシーズンは、第53週までであるため、グラフでは()の週に対応している。

■ 5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注2)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注2)	発生記号
インフルエンザ(注2)	1890	51.08	13.37	↗	麻疹(注3)	-	-	0.02	
咽頭結膜熱	4	0.17	0.08		流行性耳下腺炎	57	2.38	0.78	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	45	1.88	1.28	↑	RSウイルス感染症	3	0.13		
感染性胃腸炎	336	14.00	13.96	↗	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	80	3.33	2.54	↗	流行性角結膜炎	10	1.25	1.00	
手足口病	3	0.13	0.22		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	9	0.38	0.36		無菌性髄膜炎	-	-	0.03	
突発性発疹	18	0.75	0.80		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.17	
百日咳	2	0.08	0.01		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風疹	-	-	-		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	-	-	0.04						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1.5～2.0の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1)過去5年間の同時期平均(定点当り)
(注2)高病原性鳥インフルエンザを除く
(注3)成人麻疹を除く
(注4)オウム病を除く

■ 1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
5	急性脳炎	1	1	男性(10歳未満)

■ 5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

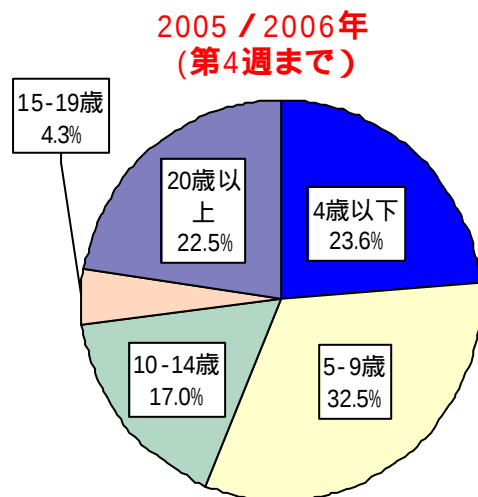
		インフル (注1)	咽頭結膜熱 A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻疹 (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻疹
報告数	第52週	93	3	16	304	96	-	1	14	1	-	-	47	23	-	8	-	3	-	-	-
	第1週	195	2	24	352	82	-	4	15	1	-	-	88	9	-	9	-	1	1	-	-
	第2週	735	2	18	321	70	1	3	22	1	-	1	65	13	1	4	-	-	-	-	-
	第3週	1,496	2	22	390	52	1	6	21	-	-	-	50	7	-	11	-	-	2	-	-
	第4週	1,890	4	45	336	80	3	9	18	2	-	-	57	3	-	10	-	-	-	-	-
定点当り	第52週	2.58	0.13	0.70	13.22	4.17	-	0.04	0.61	0.04	-	-	2.04	1.00	-	1.00	-	0.43	-	-	-
	第1週	5.27	0.08	1.00	14.67	3.42	-	0.17	0.63	0.04	-	-	3.67	0.38	-	1.13	-	0.14	0.14	-	-
	第2週	19.86	0.08	0.75	13.38	2.92	0.04	0.13	0.92	0.04	-	0.04	2.71	0.54	0.13	0.50	-	-	0.14	-	-
	第3週	40.43	0.08	0.92	16.25	2.17	0.04	0.25	0.88	-	-	-	2.08	0.29	-	1.38	-	-	0.29	-	-
	第4週	51.08	0.17	1.88	14.00	3.33	0.13	0.38	0.75	0.08	-	-	2.38	0.13	-	1.25	-	-	-	-	-
全国	第2週	13.88	0.24	1.17	8.56	2.21	0.08	0.29	0.63	-	-	0.02	1.56	-	0.02	0.84	0.01	0.01	0.24	0.02	-
	第3週	26.21	0.23	1.69	9.18	1.86	0.08	0.33	0.60	0.01	-	0.03	1.06	-	0.02	0.83	0.01	0.01	0.23	0.02	-

(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻疹を除く (注3)オウム病を除く

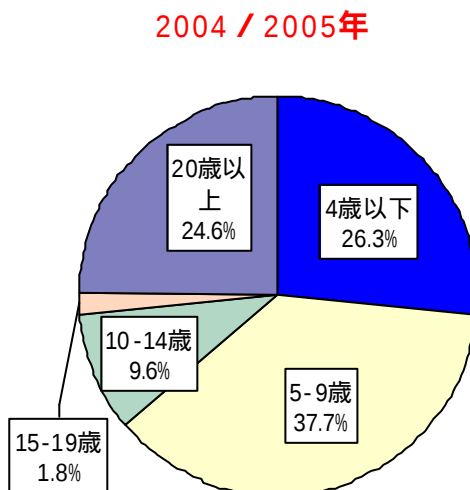
■ 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	1	男	2006/01/03	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	2	女	2006/01/04	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	1	男	2006/01/09	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	9	男	2006/01/14	糞便	ノロウイルスG2群
流行性耳下腺炎	6	男	2005/12/22	髄液	ムンプスウイルス
EBV感染症	1	女	2005/12/15	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
腸重積	1	男	2005/11/23	糞便	ノロウイルスG2群
腸重積	1	男	2005/11/23	糞便	コクサッキーウイルスA9型

【参考】広島市におけるインフルエンザの年齢階層別報告数



報告数 = 4,719人



報告数 = 10,921人

広島市における今シーズンのインフルエンザの年齢階層別構成比(5歳間隔)は、昨シーズンと比べると、これまで(第4週まで)のところ、5～9歳の年齢層の占める割合が少なく10～14歳および15～19歳の年齢層の占める割合が高くなっています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2006年第4週(1月23日～1月29日)